

映画『王様になれ』で初監督 高槻市出身 俳優・演出家オクイシュージさん



熱狂的なファンが多くミュージシャンに影響を与え続けるバンド、the pillows(ザピロウズ)。
[メンバー：山中さわお(ボーカル・ギター)、真鍋吉明(ギター)、佐藤シンイチロウ(ドラムス)]
結成30周年のアニバーサリーイヤー・プロジェクトで映画『王様になれ』が制作された。映画の脚本・監督を務めたのは、山中さわおさんと親交の深い、俳優・演出家のオクイシュージさん。初監督となった映画の制作秘話などを伺った。

高槻の思い出は。

生まれは阿倍野ですが、小学校の時に高槻に引っ越してきて高校卒業までいました。思い出に残っているのは、阪急高槻市駅近くの「たかおうどん」です。土曜日、学校から帰ってくると母が置いてくれた500円を握りしめ、よく行ってました。何年か前に寄ってみたら、当時と同じような雰囲気ではなくなくなって…さびしくなりました。高校卒業してすぐ上京したので、東京にいる期間のほうが長くなっちゃいました。大阪人っぽくないってよく言われるんですが、コテコテなんです(笑)。

映画や舞台など多方面で活動されていますが、印象に残っている作品は。

舞台「マシーン日記」です。舞台を休んでいた時期があったんですけど、大人計画主宰・松尾スズキさんに声をかけてもらい出演しました。初演で松尾さんが演じた役を再演で僕がやるということで、プレッ

シャーがありました。日本って有名な役者さんには甘いですが、無名の役者には冷たい傾向があって。全力で頑張ってたんですが、舞台に復帰してすぐで、その冷たさを肌で感じました(笑)。でも間違ったことは絶対やってないという強い思いを持ってパリ公演に臨んだら、「やっぱり間違いじゃなかった!」と実感できるすごい反応で、これからは演劇でやっていけると確信しました。

今回、the pillowsの30周年記念映画『王様になれ』で初めて映画監督に挑戦されました。

クランクイン初日の最初の撮影がクライマックスシーンでした。観客が2,500人ほど入ったライブ会場で芝居をしてもらい、ライブシーンも撮るということで、目が回るどころの話じゃなくて(笑)。主演の岡山天音くんも、まだ役が自分の中に溶け込んでなかったと思うので、かなりプレッシャーだったかと。撮り直しができないので、ものすごい緊張感の中、追い込まれていましたね。

山中さんの原案を一年半かけて脚本にされたそうですね。

ファンへの純粋な思いがすごく伝わってきました。「原案は全部取っ替えてもらってかまいません」って言われましたが、できる限り生かしたいなど。でも、自分の世界観と差があって、焦りました。脚本は20稿ぐらい

書きましたね。かなり難しかったのですが、トータルで6,7割くらい原案を生かしました。ピロウズを知らない方にも楽しんでもらえるものを、という重責もありましたね。実はピロウズを知っていればわかることや、歌詞から引用したセリフなどたくさんちりばめてるんです。ただ、知らない人が見ても「気になる」「ひっかかる」ってならないように作っています。

監督とよく共演されている役者さんが出演されています。

僕自身がやりたいことやニュアンスを感じ取ってくれる方を選びました。ヒロインのユカリを演じた後東ようこさんは、新人の頃から見てきたこともあって今回抜擢しました。びっくりする演技を見せてくれて、衝撃でした。重要なシーンを撮った時、彼女の演技を見たスタッフも「この映画いけるかも!」と沸き立つくらいでした。

完成披露試写会での観客の反応はいかがでしたか。

上映後出ていくと「ワー!」ってなると思ったら、割とシーンとして(笑)「そういう反応?」って不安になりましたが、明かりがついて客席を見ると、感情移入して、泣いてる方が大多数でした。そんな中、僕らが出てきてどうしたらいいかわからない状態だったようです(笑)。

最後にメッセージをお願いします。

最初はライブハウスか小さい劇場で一館だけで公開できたらって言ったのが、プロデューサーが加わり、スタッフがついてくれて全国で上映可能になって。ピロウズの曲は年代問わずに共感できるし、ピロウズを知らなくても楽しめる映画なのでどうか地元高槻の皆さんも見に来てください!

STORY

カメラマン志望の祐介は、叔父の大将のラーメン屋で働いている。亡き父の影響で始めた写真にのめり込みプロカメラマンを目指すも、夢を叶えるには現実を厳しく苛立ちと焦りにさいなまれながら過ごす日々。初めて足を運んだthe pillowsのライブで、思いを寄せるユカリをみかけ話そうになる。ユカリとの距離が近づくにつれて、祐介はthe pillowsの魅力にどっぷりはまってしまう。



出演：岡山天音 / 後東ようこ / 岩井孝士朗 / 奥村佳恵 / 平田敦子 / 村杉蟬之介 / 野口かおる / オクイシュージ / 岡田義徳 / the pillows 他

原案・音楽：山中さわお 監督・脚本：オクイシュージ ©2019『王様になれ』フィルムパートナーズ

9月13日(金)よりシネマート新宿他全国順次公開
大阪/シネマート心斎橋 9/20~
京都/京都シネマ 9/21~ 兵庫/元町映画館 10/5~



オクイシュージ/1985年に劇団青年座養成所入所、舞台俳優でデビュー。以降、劇団主宰や舞台ユニットの立ち上げなど、独自の世界観で脚本・演出・デザインを手掛け、松尾スズキ作演出の舞台など多数出演。10/25(金)公開の映画「108〜海馬五郎の復讐と冒険〜」(監督・脚本・主演松尾スズキ)にも出演する。

高槻音楽家協会 第43回定期演奏会

▶ 10/20(日)
14時開演
(13時半開場)



声楽、ピアノソロ、ヴァイオリンソロ、ピアノ連弾、邦楽アンサンブルの演奏。

■高槻現代劇場大ホール(高槻市野見町2-33)
■入場料:一般2,000円/シルバー(65歳以上)
■学生1,000円 ※高槻市内在住・通学の小学生中学生無料(当日受付にて)
■問:TEL072-697-6006(山口)

高槻市音楽団管楽部 創部60周年記念 第90回定期演奏会



▶ 10/20(日)
14時~16時半(13時半開場)

創部60周年を記念して、吹奏楽の人気曲ドラゴンの年 2017年版や「あなたがたごさ」の主題による幻想曲、アラジン、マリーゴールドなど楽しんでいただける曲を多数演奏。
ゲスト:高槻市少年少女ジュニアバンド

■高槻現代劇場大ホール(高槻市野見町2-33)
■入場無料 ■問:TEL072-683-3331(高槻市立今城塚公園館)

茨木市立ギャラリー-展覧会



▶ ①10/10(木)~15(火)
第28回光陽会 大阪・兵庫合同支部展(絵画)

▶ ②10/17(木)~22(火・祝)
第20回MOE展(洋画)

▶ ③10/24(木)~29(火)
第70回茨木市美術展入賞作品展
(日本画・洋画・版画・彫刻など)

▶ ④10/31(木)~11/5(火)
きりえいばさグループ展(絵画)
10時~19時(最終日は17時まで) ※水曜定休

■茨木市立ギャラリー(茨木市永代町1-5阪急茨木市駅西口サヴィア2F) ■入場無料
■問:TEL072-620-1810(茨木市文化振興課)

第70回茨木市美術展



▶ 10/11(金)~20(日)
10時~17時(最終日は15時まで)

一般から募集した作品(公募作品)のほか、審査員・招待・無鑑査の作品を展示。部門は日本画、洋画、版画、彫刻・立体造形、工芸美術、写真、書、デザインの8部門。高校生選抜作品のコーナーも。出品ご希望の方は10/5(土)10時~15時、10/6(日)10時~12時に直接搬入可能。

■茨木市役所南館8~10階(茨木市駅前3-8-13) ■入場無料 ■問:TEL072-620-1810(茨木市市民文化部文化振興課振興係)

EVENT 北摂イベント

- 🎵 コンサート
- 🖼️ ギャラリー
- 🌟 催し
- 🏛️ ミュージアム
- 🗣️ 講座・講演

📄 掲載無料 あなたの街の情報を
お待ちしております!

メール play@citylife-new.com

※応募・掲載希望月の前月8日まで
(以降も受付の場合あり)
※掲載の場合のみ、編集部から連絡いたします。

高槻スポーツ大学 親子で楽しむ体幹トレーニング

▶ 10/9(水)
19時~20時半



呼吸したり姿勢を維持したり動いたりする時に必要な筋肉を鍛える、体幹トレーニングの講座。同伴のお子様は18歳以下でも可、またご高齢の親御さんと一緒に参加いただくのも可能。親子で体幹トレーニングを体験しよう。
講師:太成学院大学 河上 俊和氏

■総合スポーツセンター小体育室(高槻市芝生町4-1-1) ■参加費無料 ■持ち物:室内用運動靴、動きやすい服装、筆記用具 ■対象:18歳以上の方(高槻市に在住、在勤、在学) ■定員30名(先着順) ■要申込/電話かFAX(参加希望講座名・住所・氏名・年齢・電話番号を記入) ※当日17時まで受付 ■申込・問:TEL072-661-0646/FAX 072-674-7409(高槻市みどりスポーツ振興事業団)

第40回ふれあいひろば



▶ 10/20(日)
10時~15時

高槻の楽しい秋の一大イベント。再生可能エネルギー体験コーナーやふれあい動物園、阿武山中学吹奏楽部による演奏など親子で楽しめる企画が盛りだくさん。模擬店や福引も。小雨決行。

■上の池公園(高槻市阿武野2丁目) ■参加無料・参加協力券(250円/福引券つき)あり
■問:TEL072-696-0678

大阪医科大学附属病院 第7回がん市民公開セミナー みんなで学ぼうがん医療「皮膚がん」



▶ 11/2(土)
14時~16時半
(受付13時半~)

①「もっと皮膚がんを知ろう!早期発見と最新の治療」 皮膚科講師 谷崎英昭
②「皮膚がんの外科的治療~整容面を考慮した治療」形成外科診療准教授 塗隆志
③「免疫療法における副作用とその対処法」 薬剤部薬剤師 片岡憲昭
④「自分らしく過ごすために~日常生活の注意点~」 看護部看護師 菊尾雅子

■大阪医科大学新講義実習棟P101(高槻市大学町2-7) ■参加無料・申込不要・先着150名 ■問:TEL072-684-6613

2019年度 摂津市人権協会 第1回ヒューマンセミナー どう、生きる?~「前向きエンディング」(終活)を考えよう~



▶ 10/29(火)
14時~16時
(13時半開場)

講師:金 香百合(きむ かゆり)

誰でもやがて向き合うことになる「高齢者の人権」や「患者の人権」を悲観的ではなく、人生の必然として、取り上げる。準備できるものも、できないものもあるけれど、考え始めることに意味がある。手話通訳あり。

■摂津市立コミュニティプラザ3階コンベンションホール(摂津市南千里丘5-35) ■入場無料 ■1歳~未就学児の託児あり。要事前予約10/1(火)~18(金)まで ■問:TEL06-6383-1324(摂津市人権女性政策課)

第137回 茨木マイホーム サロンコンサート



▶ 10/26(土)
14時開演
(13時半開場)

歌と器楽の楽しみ。プログラムは、J.ハイドン「ロンドントリオ」、F.シューベルト「若の上の羊飼ひ」他。

■茨木市福祉文化会館3階 LIVE 302(茨木市駅前4-7-55) ■入場料:前売・当日 一般1,500円/小・中学生1,000円
■問:TEL-FAX072-635-8403(飯嶋)